

## 指定管理施設モニタリング結果報告書

### 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	平戸市切支丹資料館
	所在地	平戸市大石脇町1502-1
	所管課	観光課
指定管理者	名称	一般財団法人 平戸市振興公社
	所在地	平戸市田平町里免27番地1
	業務内容	平戸市が所有する公の施設の管理運営等
ホームページURL		<a href="https://www.hira-shin.jp/">https://www.hira-shin.jp/</a>
指定期間		令和2年4月1日から令和6年3月31日まで

### 2 施設の利用状況等について

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度
開館等日数(日)	273	311	308	310	
利用者数(人)	1731	2,157	3,186	2,511	
前年度比(人)	△ 1,958	426	1,029	△ 675	
前年度比(%)	46.9	124.6	147.7	78.8	
利用料金(千円)	334	400	537	442	
前年度比(千円)	△343	66	137	△ 95	
前年度比(%)	49.4	119.8	134.3	82.3	

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

### 3 施設の収支状況について

単位:千円

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	年度
収入	指定管理料	3,166	3,274	2997	2,969	
	料金収入	334	400	537	442	
	自主事業収入	0	0	60	115	
	その他の収入	123	80	34	1	
	計	3,623	3,754	3628	3,527	
支出	人件費	2,249	2,375	2402	2,557	
	維持管理経費	529	474	526	525	
	自主事業経費	0	0	15	106	
	その他の経費	748	880	750	710	
	計	3,526	3,729	3693	3,898	
収支(収入-支出)		97	25	△ 65	△ 371	

#### 4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート(実施時期や具体的な方法など)
館内に常設するアンケートBOXや受付時の窓口での聞き取りを中心に利用者の意見集約を行っている。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
令和5年度は、苦情等のアンケート結果無し。 詳細は、別紙「来館アンケート集計」参照。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など(取組の内容、効果など)
普段見る事ができない昆虫写真や標本を展示する企画展を開催。修学旅行や地域の総合学習受入時には、当団体が管理する切支丹資料館の類似施設である平戸市生月町博物館・島の館から職員を派遣し対応している。

#### 5 経費削減のための取組

具体的な取り組み内容
入館者不在時の電気の消灯などこまめな節電などには継続して取り組んでいる。また、トイレを通常施設とし不特定多数の利用を制限しトイレトーパー等の削減にも取り組んでいる。

#### 6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
建物の老朽化やあまり良いとは言えない立地条件の中、入館者増への効果的な取り組みが難しい中、収蔵品の中に高い価値が認められる信仰具が見つかった事は、今後の営業の側面からも新たな集客効果も期待できることから、近隣の類似施設等と歩調を合わせ営業活動の強化に取り組んでいきたい。

#### 7 所管課による総合評価(太枠にS～Bの3段階で評価を記入)

市民サービスの向上	
たびら昆虫自然園と連携したイベントの実施、総合学習の受入などを行った。	
経費削減の取組	
節電による電気料削減及びトイレの利用管理徹底による消耗品費削減に努めた。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
他の施設と連携した事業を実施や、価値の高い収蔵品を活用した新たな誘客に努めていただきたい。施設管理については、今後も入館者に配慮した管理を実施していただきたい。	
総合評価	A

#### ※評価基準

- S: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等より優れた指定管理業務を行っている。
- A: モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B: モニタリングチェックシートにおいて、「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。